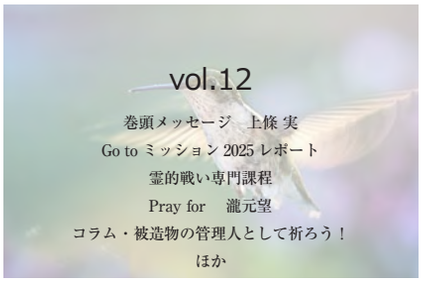
Revival Mission
news plus
7 July 2025



勇敢でありなさい

『わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。』(ヨハネ 16 章 33 節)

モーセはカナンの地を偵察に行かせた者に、

『・・・・ネゲブに入り、山地に行って、その地がどんなであるか、そこに住んでいる民が強いか弱いか、あるいは少ないか多いかを調べなさい。また彼らが住んでいる土地はどうか、それが良いか悪いか。彼らが住んでいる町々はどうか、それらは宿営かそれとも城壁の町か。土地はどうか、それは肥えているか、やせているか。そこには木があるか、ないかを調べなさい。あなたがたは勇気を出し、その地のくだものを取って来なさい。」その季節は初ぶどうの熟すころであった。』(民数記 13 章 17 節～ 20 節)

と、かなり具体的に調べなさいと指示しました。40 日間がたって、彼らはその地の偵察から帰って来て、モーセとアロンおよびイスラエルの全会衆に、偵察隊員たちは偵察した地が神の約束のとおりに「乳と蜜の流れる」地であると報告しました。しかし、その地を占領できるかを巡っては 10 人と、カレブとヨシュアの２人では見解が分かれてしまいました。10 人は敵が背の高い強い民であり、強固な城壁を持っているので、「あの民のところには攻め上れない」と会衆に強い恐怖心を植え付けてしまいました。彼らは敵に対して自分たちが「バッタのように見えたし、彼らの目にもそう見えただろう」と報告しました。しかしヨシュアとカレブは違う心、信仰に満ちた心を持っていました。ヨシュアとカレブは人々が否定的な報告をした同じ地を見て、

『そのとき、カレブがモーセの前で、民を静めて言った。「私たちはぜひとも、上って行って、そこを占領しよう。勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」』(民数記 13:30)

私たちは、目に見えるこの世の力を恐れ、自分の弱さにのみ目が向いてしまうことがあります。しかし、主イエスは、

『わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。』(ヨハネ 16 章 33 節)

イエスキリストを救い主として信じている私たちが、目の先の現実に目を留めず、戦う前から諦めるのではなく、今もいきて働く主を信じ、主に目を向け、約束である「乳と蜜の流れる地」に入れるように、信仰の戦いへと遣わされて行きましょう。

上條 実
リバイバルミッション
サーバントチーム

2025年も、あなたの町、あなたの教会に伺います！
是非あなたの町で、教会で開催ください。

イエスキリストを知らない方々に
福音を届けに行きます！

今年も福音の旗を掲げ全国を駆け巡ります！是非お祈りください。開催ください！

中部地区

山梨、静岡、三重、岐阜、愛知で 5 月21 日〜25 日の 5 日間、Go to ミッションが開催されました。

今回は伝道集会ではなく、リバイバル聖会を開催させていただきました。聖会は素晴らしい恵みの時でした。心から主に感謝致します。そして尊い犠牲を払い山梨まで来てくださった滝元順先生、安武玄晃さん、岩井寛さんに心から感謝致します。また背後で祈り、準備してくださっているリバイバルミッションの皆様にも心から感謝致します。このような機会は滅多にありませんので教会員の皆様は飢え渇いていました。平日の夜にも関わらずたくさんの参加者が与えられました。中には教会員の家族や友人、近所の方の参加もありました。安武さんの奏でる賛美にいやされ、そして順先生の分かりやすくもユーモアのあるメッセージに引き込まれ、最後は感動の証に会衆は祈りへと導かれました。集会後も祈りの列は途切れず、ひとりひとりが聖霊の力を頂きました。ある方は長年、苦しんでいた人間関係の重荷から解放されたのです。ハレルヤ！後日の礼拝では賛美の声がいつもより大きかったです。この地に神の栄光が現わされますように。

甲府めぐみキリスト教会 牧師　岩崎義幸

7月開催教会

北海道地区

講師／平岡修治 ●音楽ゲスト／エイジア

7月　4日［金］14:00 ヘセド611クリスチャンチャーチ
7月　5日［土］10:30 ホープ札幌教会
7月　6日［日］10:30 カナンプレイスチャーチ
7月　8日［火］19:00 十勝めぐみ教会
7月　9日［水］18:30 帯広キリスト福音教会
7月10日［木］19:00 川湯ビレッジ道東クリスチャンセンター
7月11日［金］19:00 くんねっぷホープチャペル
7月12日［土］14:00 イエスキリストよろこびの教会
7月13日［日］10:30 札幌ペンテコステ教会
7月13日［日］15:00 小樽ベテルキリスト教会

関東地区

講師／滝元順 ●音楽ゲスト／エイジア

7月23日［水］10:30 東関東キリスト教会（千葉）
7月23日［水］19:15 田園宮前チャペル（神奈川）
7月24日［木］19:15 結城リバイバルチャペル（茨城）
7月25日［金］19:30 埼玉栄光キリスト教会（埼玉）
7月26日［土］14:00 富里キリスト教会（千葉）
7月27日［日］10:00 アンテオケゴスペルチャーチ（群馬）
7月27日［日］15:00 ニューライフキリスト教会（群馬）

◉Go toミッション2025後半スケジュール

●関西地区／9月12日(金)〜9月21日(日)
メッセージ：田中進●ゲスト：関真哉

●関東地区／10月1日(水)〜10月5日(日)
メッセージ：小山健●ゲスト：安武玄晃

●沖縄地区／10月17日(金)〜10月26日(日)
メッセージ：平岡修治●ゲスト：関真哉

●四国地区／11月5日(水)〜11月9日(日)
メッセージ：田中進●ゲスト：中村匡

●中部地区／11月19日(水)〜11月23日(日)
メッセージ：平岡修治●ゲスト：Duo B→Z

●関西地区／12月14日(日)
ゲスト：Duo B→Z

開催は日時によってまだまだ可能です。
是非あなたの町で、教会で
Go to ミッションを開催ください！
お問い合わせは事務局まで

霊的戦い専門課程 第13期

霊的戦い専門課程第 13 期も vol.8 まで終了し、残すところあと 2 回となりました。今回は、ハイブリッド開催時には、石川県から毎回参加して下さっている田中知子さんにお話しを伺いました。

受講者の声

◆石川県 / 田中知子さん

霊的戦い専門課程の学びに導かれたのは、実家の偶像問題に直面したからです。すべての事を働かせて益としてくださる主をほめたたえます。先生方が、主から与えられたテーマを霊的戦いの視点で、鋭く、またわかりやすく、語ってくださっています。
対面での学びは、配信で学ぶのとは違い、ライブ感があり、集中して学べる幸いな時です。また受講されている皆さんの証を聞き、教えられ励まされています。是非ミッションセンターでも受講されることをお勧めします。

～vol.8 のセミナー内容～

霊的戦い専門課程 第 13 期 vol.8(2025 年 5 月度)

①②滝元 順
「畑から石を取り除け！」
③④滝元 順
「続・福音とは何でしょう？」
⑤⑥鈴木陽介
「経済と霊的戦い」
⑦末宗宣行
「パーソナリティ障害に関して」
⑧末宗宣行
「AI が社会にもたらす影響」
⑨滝元 順
「朝鮮半島分断と統一の為の霊的戦い」
⑩滝元 順
「南北分断に至る歴史と霊的戦い 天道教」

※配信で受講が可能です！

第13期Vol.10 ~~ハイブリッド開催~~

7月21日［月･祝］－22日［火］

講師／滝元順、末宗宣行、鈴木陽介、ほか

受講料／8,800円［1回10セッション］

※配信は13期終了2025年9月末まで視聴可能
※会場での受講者も配信を視聴することができます。
※8 月 4 日配信開始予定です。

第 13 期 vol.9 は配信のみです。
※7 月 7 日配信開始予定です。

スケジュール

7月21日［月・祝］
13:30～受付
14:00～15:30セッション①②
15:40～17:10セッション③④
17:30～夕食
19:00～20:30研究発表･交わり

7月22日［火］
9:00～10:30セッション⑤⑥
10:40～12:10セッション⑦⑧
12:10～昼食
13:00～14:30セッション⑨⑩

教会広場

◆十勝めぐみ教会

～牧師の全東奭先生に宣教状況とお祈りの課題を伺いました。～

今年４月には母教会（大阪）から 11 名の宣教チームか来て韓国料理、韓国舞踊、証し等で地域と礼拝に仕えてくれたことで、2 人が救われました。その中の一人であるＳさんは昨年の Go to ミッションで DuoB→Z の演奏と平岡修治先生のメッセージを聞いて、これから聖書を読むと決心した人です。来る 7 月 8 日には 2 回目の Go to ミッションを開催します。たくさんの失われたたましいを見つけ出し、主に栄光を帰することができるように祈っています。」

◆昨年の Go to ミッションの様子

Pray for ・・・

今年は戦後 80 年の節目の年です。もう一度この大戦を振り返りとりなし祈る必要があることを感じますが、どのような視点で祈るべきか今回も SIR の瀧元望氏に話しを伺いました。

太平洋戦争80年後のために、とりなし祈ろう

SNS や YouTube などネットを通して、不確かな情報や過激な思想が私たちを襲ってきます。フェイクニュースや AI を用いた偽装され悪意をもった画像も溢れています。ネット社会独特の歴史観も蔓延しつつあります。その主張は、「自虐史観を捨てて、日本を誇ろう」というもので、戦前戦中の歴史観といえる「皇国史観」が跋扈（ばっこ）しています。太平洋戦争で多くの国々を侵略したという主張は「自虐的だ」と攻撃の対象になっています。

大谷翔平選手の試合情報でさえ、注意して見ないと試合結果でさえ間違ったものが流れてきます。「大谷選手はこんなに素晴らしい」とファン達の心をくすぐる情報が多く流れていますが、そこで見られる気になる現象があります。過度に自ら（自分の国やお気に入りの選手）を褒めちぎる姿勢です。

故安倍晋三首相が掲げた「美しい国、日本」というスローガンがありましたが、それは「美しい日本を取り戻そう、美しかった戦前の日本に戻ろう」という復古主義をあおり、「こんなに日本は美しい」と自らを褒めちぎり悦に入る主張を生み出したように思います。「骨太の政策」と盛んに煽りましたが、何が骨太なのかはっきりしない、言葉だけのスローガンでそれらは、私たちを洗脳していく手法のようにさえ感じました。

「わたしの目には、あなたは高価で尊い、わたしはあなたを愛している。（イザヤ 43 章 4 節）」

という言葉も「自らを褒めちぎる」という姿勢から受け取っていくと、「罪の赦し」を説く、十字架は影を失い、「そのままのあなたでいい、美しい」と十字架の福音を拒絶させてしまいます。イエス様の十字架の前に悔い改め、へりくだって歩む信仰でさえ、「自虐的だ」と受け取られてしまうことになります。

アジア太平洋地域の太平洋戦争の激戦地に数多く戦後 70 年後を機会に訪問してきました。パプアニューギニア・オロ州のカプラハンボと呼ばれる小さな集落での出来事を忘れることが出来ません。

私たち日本からのチームとオーストラリアの牧師達、オロ州で働く伝道者達と一緒に、事前にアポイントメントを取ることなく、日本からの慰霊団が建てた慰霊碑のある公園を訪れました。かつて、その地でオーストラリア軍と日本軍が激しい戦いを繰り広げ、多くの兵士の血が流されました。十字架で与えられている和解の福音に立ち、イエス様の流された血潮にあってその地がきよめられることを祈る為に向かいました。

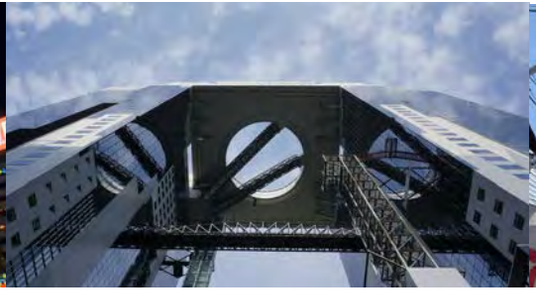
私たちが公園の前に来ると、どこからともなく住民の人々が集まって来ました。日本からの慰霊団が来る場合、旅行エージェントから連絡があり、料金が支払われるのが普通で、突然、日本人がやって来たことに当惑した様子でした。リーダーのトムさんに、私たちが来た理由を告げ、日本のクリスチャンとしてその地の祝福を祈らせて欲しいとお願いしました。最初は、表情も硬く、「私たちのコミュニティーは神に守られているから」と祈る事を拒絶されました。「日本のクリスチャンとしての責任を果たしたい、十字架の前に、罪を悔い改めて祈らせて欲しい」と話すと、突然、「日本人は愚か者だ、ここで沢山死んだ」と険しい顔になり「私のおじいさんは、日本兵に殺されたのだ」と答えました。「その事もあなたたちの前に謝罪し、主からの赦しを受けたいんだ」と語りかけると、私たちを指さし、「今日、俺は日本人を赦す！」と叫び、抱きついてきました。

その後、公園に招いてくれ、共に聖餐式をし、イエス様の十字架にある和解を喜び、その地がいやされるように、祈る時が与えられました。最後は、「俺とお前は兄弟だ！」と私を抱き上げて一緒に喜び叫びました。

イエス様の十字架にあって和解を祈り、そこから赦しを受けていく事は、決して「自虐的」なことではありません。「自虐」とは独りよがりな答えのない姿勢ですが、イエス様の前に、へりくだり、罪の赦しを請い、悔い改めることは、そこに答えがあり、「赦し」があり、「和解」が成立しているからです。

戦後 80 年のこの年、イエス様の十字架の前に、「主に愛されている者」として、はばかることなく、とりなし、祈っていく者とされたいと願います。

瀧元望
SIR ネットワーク代表



戦後80年とりなしプラン

関西プレイヤーDay

OSAKA

2025年9/15月・祝 9:30～16:00 チャプレン：瀧元望

午前●ウォーキング・自転車・水上バス・電車とりなしプラン

集合時間●9月15日（月・祝）9:30am
集合場所●大阪城公園駅出口階段下 広場集合
※午前中は、大阪の各地を巡って大阪の祝福と戦争関係の地をとりなし祈ります。

❶ウォーキングコース（無料）

大阪城公園駅～大阪砲兵工廠跡碑～青屋門～極楽橋～刻印石広場～大阪空襲機銃掃射痕～教育勅語渙発四拾周年記念碑～桜門～豊國神社～大阪城公園駅

❷自転車コース

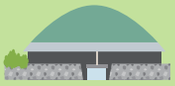
※自転車レンタル /HELLO CYCLING 約 1,000 円）
レンタル場所 / 大阪城公園駅
大阪城公園駅～桃園～旧大阪砲兵工廠化学分析場～大阪府庁～大阪府警察本部～教育塔～城南射撃場跡～ピース大阪～大阪城公園駅
※ご自分で自転車を持参される場合は無料です。
※ヘルメットをご持参ください。

❸水上バスコース

（所要時間 / 約 55 分）
料金 / 大人 2,000 円
小人（小学生）1,000 円
10:00 発 大阪城港水上バス乗り場～新鴫野橋～天満橋～大阪市中央公会堂～淀屋橋～難波橋～中之島バラ園～天神橋～八軒家浜船着場～川崎橋～大阪造幣局～桜宮橋～大阪城のトンネル～大阪城港水上バス乗り場

❹大阪環状線祈りのコース

（所要時間 / 約 1 時間）
料金 /410 円
大阪公園駅～京橋（下車）～桜ノ宮～天満～大阪（下車）～福島～野田～西九条～弁天橋～大正（下車）～芦原橋～今宮～新今宮～天王寺～寺田町（下車）～桃谷～鶴橋～玉造～森ノ宮～大阪城公園



午後●大阪をバスで巡って賛美し祈るプラン

集合時間●9月15日（月・祝）11:15am集合
集合場所●大阪城公園駅出口階段下 広場集合
料金●大人3,200円　小人/2,500円（ランチビュッフェ＆バス代）
定員●先着50名（大型バス）20名（マイクロバス）

<<予定コース>>
大阪城公園駅前→南港・コスモスクエア下車→コスモタワー49階（昼食）→関西万博会場→住吉大社→通天閣→難波→道頓堀→天神→淀屋橋→梅田→大阪城公園駅
※コスモタワーのワールドビュッフェにて昼食交わり会＆大阪を眺めてとりなしの祈りを予定しています。
※午前・午後とも天候交通状況などの諸事情によりコースが変更になることもあります。

必ず事前にお申し込み下さい。定員になり次第締め切ります！！お申し込みはホームページ、QR コードから

コラム column 「被造物の管理人として共に祈ろう」

今回の特集は、私たちが生きている被造世界、そして遣わされている場所において、どのように被造物と関わり、管理人としての使命を果たすべきなのかを、現在実践的に作物を育てておられるお二人の方々に「被造物の管理人」というテーマで寄稿して頂きました。

被造物も、切実な思いで神の子どもたちの現れを待ち望んでいるのです。それは、被造物が虚無に服したのが自分の意志ではなく、服従させた方によるのであって、望みがあるからです。被造物自体も、滅びの束縛から解放され、神の子どもたちの栄光の自由の中に入れられます。ローマ人への手紙 8 章 19 ～ 21 節

結婚して一年経った 2024 年、私たちははからずも米作りをすることになりました。農家の方々に土地や農業機械をお借りし、工程も教えていただきました。

冬の間にボカシ肥料を作り発酵させる。一方で圃場を耕し準備。5 月、種籾に水分を吸収させる。圃場に肥料をまき、鍬で土を内側にいれていく。育苗箱に土を入れ籾まき。トンネルをかけ発芽を待つ。発芽したら苗の水やりがスタート。田に水を入れ代掻き。いよいよ田植え。抜けているところは手植えする。水の管理、草取りや肥料をやる。時期が来ると水を抜き中干し。また水を入れ、穂がでてくるとカメムシ対策で竹酢液をまく。水を抜き地面が渇くと 10 月半ばに収穫。乾燥させ籾摺りし袋詰めする。

米作りには目に見えないスイッチがあるかのようでした。互いを見張り失敗はゆるさないというプレッシャー、地域全体が神社と直結し、産物や土地を偽りの神々にささげていく天皇制との関わり。押し寄せる経済的苦しさ。全ての行動が「恐れ」を動機としているかのような奴隷的な霊性。暗闇の勢力が全力で神の国に挑んでくるように感じました。

「ほんまに田に（苗が）植わるんやろか。」と言われ、田植え後は「雑草が生えたのはあなたのせいだ。」「なんで他の田より稲の成長が遅いのか。」と言われたりして、田圃に行くこと自体が霊的な戦いでした。このままではやっていけません。助けてください！と主に何度も叫びました。

被造物のうめきを知るたびに、すべてのものが主を賛美するよう宣言しました。電話で繋ぎ土地に手を置き心を注ぎだし祈り、事あるごとにとりなし祈り支え続けてくれた主の勇士たち。田畑に訪れ励ましと祝福を祈り、喜んで手伝ってくれた方々。

これはキリストのからだによるリバイバルへの戦いなのだと感じました。

除草剤や化学肥料を使わずに世話した米。主は台風や大雨、虫や獣の害からも守ってくださいました。キラキラ輝く米を見て神様の「祝福米」だね！と言われた通り、それはそれは美味しい米が与えられました。
困難な中でも、主は私たちを日々整え、癒し、遣わし続けてくださいました。

全ての造られたものに宣べ伝えられる福音。救いは人だけでなく被造物全体に及び、全ての領域に回復をもたらすもの。（コロサイ 1:19-20）主イエス様の十字架により贖われた私たちは被造物の管理人として召されていることを覚え、主にあって前進させていただきたいです。全ての栄光を主におささげします。

キリスト丸の内教会
米谷ジョー愛（香川県・高松市在住）

愛知県新城市に家族と住んで 15 年近くになります。山に囲まれたこの地は、自然がすぐそばにある大好きな場所です。朝、鳥のさえずりが響き、木々の緑が目に飛び込んでくる。神様が造った世界の美しさを感じながら暮らしています。

近所には畑で作物を育てたり、狩猟や漁をしたりする人たちがいます。被造物に関心や時間を作っている彼らの姿に刺激を受けて、わたしも子どもたちと自然に親しむ日々です。畑で野菜や花を観察して喜ぶ子どもたちの笑顔は、神様の創造の楽しさを教えてくれます。被造物に触れるたび、創造主なる神様の心や思いを見つける喜びを感じます。たとえば、土の温かさや植物の育つ様子に、神様の細やかな愛を感じます。

数年前から畑を借りて、果樹や野菜を育てていますが、今年は麦に挑戦しました。種を蒔き、芽を待つのは、マタイの福音書 13 章の「種まきのたとえ」を思い出す時間です。神様の言葉が心に蒔かれ、良い土で育つように、畑での作業がその意味を教えてくれます。麦の穂が育つと、マタイ 12 章の「安息日に弟子たちが麦の穂を摘んだ」場面が頭に浮かびます。実際に麦を育て、穂を手にすると、イエス様が麦をいじっている姿が身近に感じられ、聖書の場面が生き生きとよみがえります。

麦を育てるのは大変です。土を耕し、水をやり、雑草を抜く。その一つひとつの作業が、被造物の管理人としての責任を気づかせてくれます。畑は神様とつながる特別な場所です。朝の光に輝く麦の緑や土の温かさに、神様の創造のすごさを感じます。麦が育つ過程は、創造主の心に触れる機会そのものです。

畑仕事は一人でも楽しいけど、家族とやると最高です。収穫の時期、家族で麦を刈り、束ねる時間は宝物です。麦の量は少なかったけど、野菜を近所におすそ分けして喜んでもらえたのが嬉しかったです。近所の人たちと語らうひとときが、神様の愛を分かち合う瞬間になります。
子どもたちと麦を育てながら、命の不思議に驚きます。種が芽を出し、穂をつけ、やがてパンやうどんになる可能性を秘めています。その流れは、神様の摂理そのものです。収穫量は少なかったけど、いつかこの麦でパンやうどんを作ってみたい目標ができました。

新城の自然は、いつも新しい発見をくれます。夜空の星、畑の花、麦を揺らす風。どれも神様の贈り物です。時間が足りないくらい、やりたいことがいっぱい。麦を育て、子どもたちと野原を歩き、家族と土を耕す。そんな日々で、被造物を大切にする心を育てたい。皆さんも、身近な自然に触れ、創造主なる神様の心を見つける喜びを味わってみませんか。主の造られた被造物に関心を持って過ごす毎日を、「これは主が設けられた日である。この日を楽しみ喜ぼう。」（詩篇 118:24）と心から喜びましょう。

新城教会
瀧川真理（愛知県・新城市在住）

Pray for Revival

7/17 木 10:00～

YouTube 配信

「暑さ」を「熱さ」に変えて、この夏、更に
リバイバルの熱い思いを求めてお祈りしましょう！

賛美・証 /Asiah(エイジア)
メッセージ / 平岡新人

祈りの課題がある方は

下記のメールアドレスまでお送りください。集会の祈りの中で、共有して祈りますのでなるべく短く簡潔にお書きください。匿名イニシャルの投稿でも結構です。
revivalmission.pray@gmail.com

次回 8 月はスペシャル！

Pray for Revival Summer 2025
8 月 14 日（木）19 時～21 時
※詳細は次号にて

教会広場募集中！
教会の賛美チーム、バンド、聖歌隊、賛美奉仕者集まれ！

---

wakamono worship wave

～7月すりだぶ～
#すりだぶLIVE in 西尾
～もっと歌いたい！～

会場：西尾聖書バプテスト教会

7/19 土 17:00

YouTube 配信あり

メッセージ●四元雅也先生 (新城教会牧師)
夏の賛美集会は愛知県西尾市にて開催です！みなさんもぜひお越しくださり、もっともっと賛美をささげ、イエス様に近づきましょう！

すりだぶ YouTube や Instagram も
ぜひフォローお願いします！→→

過去の集会のアーカイブも
YouTube チャンネルより
ご覧いただけます。

Zoom de フェロシップ

どの Zoom も参加は無料です。事前にお申し込みいただくとメールにて ID パスコードをお知らせいたします。毎回でなくても参加出来ます！

ワカモノトークルーム
7月7日［月］20:00～
◉MC／杉浦美紀、瀧元栄主、田中咲
◉アドバイザー／平岡新人

韓国語
7月8日［火］20:00～
◉講師／チェ ヨンドゥ

神学校OB
7月22日［火］20:00～
◉司会進行／田中進、平岡新人

ブッククラブ
7月24日［木］20:00～
◉司会進行／平岡新人
※7月より新しい本になります。

Zoom de祈祷会
7月21日［月］20:00～
全国の皆さんと共に直近開催の Goto ミッションはじめ、参加者、参加教会の祈りの課題を出し合っていただき、共に祈る時間です。皆さんのご参加をお待ちしています！

次世代リバイバルキャンプin Korea

開催日程◎2025 年 7 月 28 日（月）～31 日（木）
開催会場◎天馬山祈祷院（韓国京畿道九里市）
募集対象者◎小学生、中学生、高校生、大学生、青年

モンゴル・ゴビ砂漠リバイバルミッション

主を賛美いたします。リバイバルミッションのために、いつも祈り、献金をもって支えてくださっていることを心から感謝いたします。新年度がスタートした 4 月の会計ですが、今月だけでマイナス 123 万ほどとなっています。皆さまの多くの支援で支払を待って頂いたりしながらやりくりしています。ただ、それも、もう限界にきていることは毎月の報告をご覧いただければご承知のことかと思いますが、主が助けてくださることを信じ、宣教に励んでいます。ただ現実を見るとかなり不安と不信仰で押しつぶされそうになることもあります。まだまだこの物価高騰の終わりが見えない中ではありますが、福音宣教がとどめられることがないよう、献金を持ってご支援くださいますよう何卒お願いします。

◉献金送付先
三菱UFJ銀行／名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行／振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金　http://j-revival.com/rm/card/

VISA MasterCard クレジットカードでも献金が出来ます。

◉会計報告2025年 4月

収　入		支　出	
一般献金	1,017,485	事務運営管理費	1,113,797
集会献金･参加費	188,200	一般旅費交通費	11,189
国内宣教指定・集会献金	846,337	通信費	163,196
世界宣教指定・集会献金	4,000	印刷費	140,140
霊的戦いｾﾐﾅｰ献金・参加費	75,600	国内宣教諸経費	1,375,316
		霊的戦いセミナー諸経費	125,736
		集会諸経費	83,692
		世界宣教諸経費	0
		銀行借入返済	350,607
収入合計	2,131,622	支出合計	3,363,673
		1ヶ月間差額(4月)	-1,232,051

Revival Mission
リバイバルミッション

フリーダイヤル 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
office@j-revival.com
ホームページ http://www.j-revival.com

※次回ニュースPlus8月号（vol.13）は
7月20日（日）発行予定です。

リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください！

リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します！
◎友達登録方法･･･「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録

YouTube
それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook、Instagram、X、YouTubeのアカウントがあります。